

主日礼拝

2025年07月13日
午前10時30分前奏 「主よ、我らを憐れみたまえ」
(J.S.バッハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「ハレルヤ。
賛美せよ、
主の御名を
賛美せよ、
主の僕らよ
主の家に
わたしたちの神の家の庭に居並ぶ人々よ。
主を賛美せよ、恵み深い主を。
喜ばしい御名をほめ歌え。」 (詩編 135:1~3)

頌栄 26「グロリア」



リタニー 「地球は箱舟」

司式者：正義を洪水のように
恵みの業を大河のように
尽きることなく流れさせよ。(アザ書 5:24)
わたしたちの地球は、

みんな：宇宙に浮かぶ小さな箱舟。

司式者：わたしたちの箱舟は、

みんな：いろんないのちを育てます。

一緒に：平和こそ箱舟への贈り物です。

司式者：武器を捨てて聞き合い、
日毎の糧を分かち合えるように、

みんな：どうぞわたしたちの心に道をひらいてください。

司式者：あなたの正義が流れ出し、
愛の業があふれるように。

みんな：どうぞわたしたちの心に道をひらいてください。

司式者：箱舟のキャプテンであるイエスさまによって、
一緒に：アーメン。

賛美 205-1,2 「今日は光が」

This is the day of light
詞：John Ellerton, 1826-1893INNOCENTS (ALL SAINTS)
曲：The Parish Choir, 1850

1 きょう ひかり つく ひ 今日^{きょう}は光^{ひかり}が 造^{つく}られた日^ひよ、 2 きょう せい あんそく ひ 今日^{きょう}は聖^{せい}なる 安^{あん}息^{そく}の日^ひよ、
やみ なか ひかり 闇^{やみ}の中^{なか}にも 「光^{ひかり}かがやけ」。 つか ころ あら 疲^{つか}れた心^{ころ} 新^{あら}たにされる。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32「キリエ・エレイソン」



キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン

主よ、あわれみを 主よ、あわれみを 主よ、あわれみを

聖書 使徒言行録 4:32～37 新約(新共同訳)P220～P221

32 信じた人々の群れは心も思いも一つにし、一人として持ち物を自分のものだと言う者はなく、すべてを共有していた。 33 使徒たちは、大いなる力をもって主イエスの復活を証しし、皆、人々から非常に好意を持たれていた。 34 信者の中には、一人も貧しい人がいなかった。土地や家を持っている人が皆、それを売っては代金を持ち寄り、 35 使徒たちの足もとに置き、その金は必要に応じて、おのおのに分配されたからである。 36 たとえば、レビ族の人で、使徒たちからバルナバ——「慰めの子」という意味——と呼ばれていた、キプロス島生まれのヨセフも、 37 持っていた畑を売り、その代金を持って来て使徒たちの足もとに置いた。

奉献演奏 栗田智子さん
曲目 「バッハ無伴奏リタ1番から7-カ」

説教『「私のもの」からの解放』

賛美 416 「神の民は」

Aan wat op aarde leeft
 田 : Huub Oosterhuis, 1933—

詞 : Huub Oosterhuis, 1933—

SAME BREAD
曲：オランダ民謡

曲：オランダ民謡

1 か み - の た - み は 主 の み か - て に
2 か み - の た - み は 主 の 十 字 - 架 に ▶
3 か み - の た - み は 主 の へ い - わ に

ひ と - し く - み な や し な わ - れ て、
▶ ひ と - し く - み な あ が な わ - れ て、 ▶
ひ と - し く - み な み ち び か - れ て、

せ い れ い に よ - り 主 の ま ね き を
▶ ま - ご こ ろ も - て 主 に し た が い、 ▶
へ - だ て の か - べ う ち く だ か れ、

と も に う け る な か ま と - な る。
▶ と も に あ ゆ む な か ま と - な る。
み む ね の ま ま ひ と つ と - な る。

1 神^{かみ}の民^{たみ}は 主^{しゅ}のみ糧^{かて}に

ひとしくみな やしなわれて、

せいれい 聖霊により しゅ 主のまねきを

ともに受ける 仲間となる。

2 ^{かみ たみ}神の民は ^{しゅ じゅうじ か}主の十字架に

ひとしくみな あがなわれて、

まごころもて ^{しゅ}主にしたがひ、

ともにあゆむ なかま 仲間となる。

3 神の民は 主の平和に

ひとしくみな みちびかれて、

へだてのかべ　うちくだかれ、

みむねのまま　ひとつとなる。

派遣

司 主は言われます。
式 「わたしは誰を遣わすべきか。」
会 わたしがここにおります。
衆 わたしを遣わして下さい。

祝禱

アーメン

ア - メン。 ア - メン。 ア - メン。

後奏 「神の慈しみにより我らはあがなわれ」
(J.S.バッハ)

司式大代 惠
說教向井 希夫牧師
奏樂玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。